

健保だより

スタンレー電気健康保険組合

令和4年度 決算のお知らせ

義務的経費の増加が健保財政を圧迫

経常収支差引額 4億8,700万円の大赤字に

スタンレー電気健康保険組合の令和4年度の決算が、去る7月13日に開催された第151回組合会で承認されましたのでお知らせいたします。

当健保組合の令和4年度の決算は、収入28億8,300万円に対し、支出33億7,000万円となり、経常収支差引額で4億8,700万円の赤字となりました。

厳しい健保財政の主な要因は、収入の柱となる保険料収入が増加しない中、皆さまの医療費や薬剤費に使われる保険給付費と、高齢者医療への納付金を合わせた義務的経費が、前年度より大幅に増加したことが挙げられます。

このような中、第211回通常国会では、少子化対策を全世代で支える仕組みや現役世代の負担増を抑制する施策などを盛り込んだ、改正健康保険

法が成立しました。今後の日本の社会保障制度を方向付ける有意義な改正と評価できる一方で、前期高齢者納付金について、報酬水準に応じた調整を部分的に導入するなど、健保組合の中には負担増となりかねない施策もあり、今後も動向が注視されます。

当健保組合は、今後も事業主との連携によるコラボヘルスや、社会の変化に対応した効果的・効率的な保健事業の推進を通して、皆さまの健康増進や疾病予防へまい進してまいります。皆さまにおかれましても、健診や特定保健指導などの積極的な活用により、健康管理に取り組んでいただくとともに、引き続き適正受診等を心掛け、医療費節減にご協力いただきたくよろしくお願い申し上げます。

令和6年度以降の財政運営について

スタンレー電気健康保険組合 常務理事 小笠原功

いつも大変お世話になっております。

ご報告の通り、当健康保険組合の令和4年度は、4億8700万円の大幅な赤字となり、本年の令和5年度においても約5億円の赤字を見込み、別途積立金が大幅に減少することから、危機的な財政状況を迎えるようしております。

今年度より以下の収支の見直しを鋭意実施しております。

①データヘルスを活用し、社員・家族の健康の改

善につなげ、**保険給付費や前期高齢者納付金の上昇を抑える**。また、**その他支出(体育館費、保健事業費等)を見直す**。

②上記①の支出削減を図っても、なお、単年度大幅な赤字基調が見込まれる場合は、平成24年度に引き上げて以来、見直さなかった**現状の保険料率(9.0%)を令和6年度から引き上げさせていただくことを検討する**。

引き続き、加入事業所ならびに被保険者の皆様への丁寧な情報発信、ならびにご意見をいただきながら進めてまいりたいと存じますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年度 収入支出決算概要

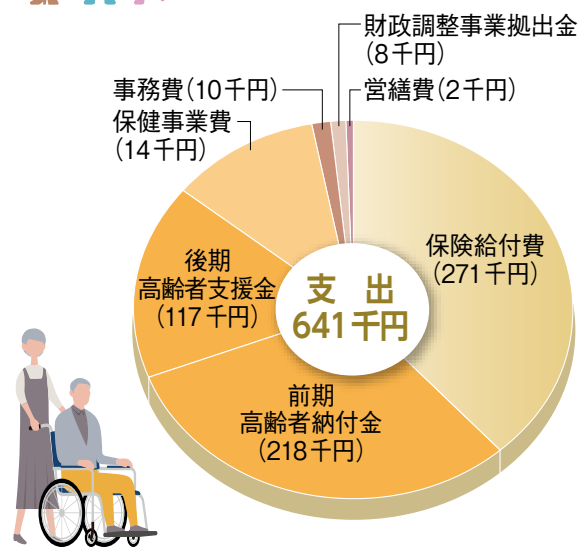
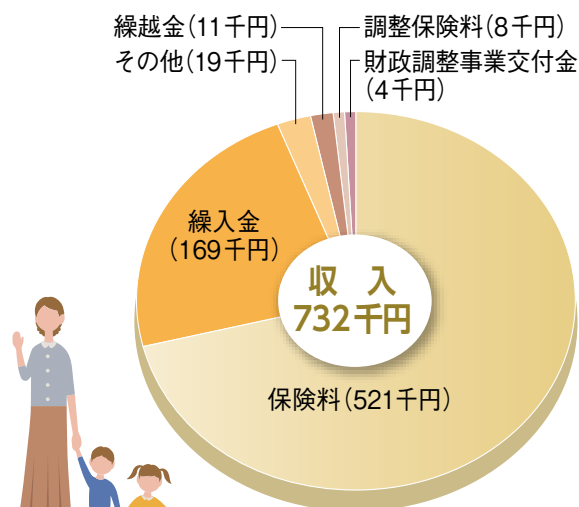
健康保険分

収入 (百万円)	
保険料	2,777
国庫負担金収入	0
調整保険料	41
繰越金	58
繰入金	900
財政調整事業交付金	22
雑収入	107
合計	3,905
経常収入合計	2,883

支出 (百万円)	
事務費	54
保険給付費	1,447
法定給付費	1,392
付加給付費	55
納付金	1,789
前期高齢者納付金	1,165
後期高齢者支援金	624
保健事業費	76
還付金	1
営繕費	10
財政調整事業拠出金	41
連合会費	1
積立金	0
雑支出	0
合計	3,421
経常支出合計	3,370

決算残金	484百万円
経常収支差引額	▲487百万円

被保険者1人当たりで見ると



介護保険分

収入 (百万円)	
保険料	368
繰越金	5
合計	373

支出 (百万円)	
介護納付金	273
還付金	0
合計	273

決算残金 100百万円

組合現況

令和5年3月末現在



- 被保険者数 5,249人 (男性 4,333人、女性 916人)
- 平均年齢 42.8歳 (男性 43.5歳、女性 39.4歳)
- 平均標準報酬月額 372千円 (男性 390千円、女性 283千円)
- 総標準賞与額(年間合計) 7,716百万円
- 健康保険料率(調整保険料率含む)
1,000分の90 (事業主 1,000分の45、被保険者 1,000分の45)
- 介護保険料率
1,000分の18.6 (事業主 1,000分の9.3、被保険者 1,000分の9.3)

医療費のムダ使いをなくそう！

上手に医療を受ければ、余計な医療費負担を減らせます。家計や健康保険を守るため、適正な医療を受けましょう。また、安価なジェネリック医薬品を利用しましょう。



安易な時間外受診を避ける

時間外の診療には割増料金が発生します。“どうしても”という緊急事態でなければ、医療機関で決められた時間内に受診をしてください。



「はしご受診」はしない

同じ病気で複数の医療機関を渡り歩くことをいいます。検査や薬が重複し医療費がかさみ、その上からだへの負担が大きくなることがあります。



ジェネリック医薬品を活用する

後発医薬品のことで、新薬と同じ成分・効能なのに新薬に比べ、開発費等の負担がない分低価格で販売されています。特許の関係でジェネリックが作られていないものもありますが、国は普及率の目標を80%としています。



健康なからだを保つため、食事にも心を配ろう！

健康的な食事というと「カロリー」ばかりに目が向けられますが、毎日の食事は生活のリズムを整えるために大事な役割を担っています。糖尿病や高血圧などの生活習慣病や感染症を予防し、免疫力を高めるなどの効果があります。次のことに留意した食事をしましょう。



1 1日3回、食事はきちんと取る

2 早食いはできるだけ避ける

3 腹八分目を意識する



4 間食は食事の一部と考える

5 夕食から就寝までは2時間以上空ける

6 出来合いの食事には不足する栄養素をプラス



令和6年度より 任意継続被保険者の保険料計算方法が 変わります。



現状

保険料計算の基礎となる標準報酬は、

- ①退職時の標準報酬月額
- ②前年9月末日時点の当健康保険組合の全被保険者の標準報酬月額の平均額
(令和5年度 25等級360,000円)

のいずれか低い金額を適用。



変更後

保険料計算の基礎となる標準報酬は、退職時の標準報酬月額を適用。

改定理由

当健保の財政健全化の観点から、令和3年に成立した健康保険法の一部改訂に伴い、7月13日の第151回組合会にて健保組合同規約の変更が可決されました。

予告

昨年好評をいただいた歯周病検査
「**歯肉溝バイオマーカー郵送検査**」を
今年度も実施いたします。



2024年1月の申込開始予定で
現在調整中です。

全身の疾患にも影響する歯周病の状態を確認して、
いつまでも健康な歯をキープするためにお役立てください。



詳細は追って健康保険組合HPにてご連絡します。



スタンレー電気健保組合健康イベント

開催

「スタンレー健康ゆるcan祭り」

毎日KENPOSに健康を記録して賞品をGET!

開催期間：2023年10月1日～10月31日

参加方法

「KENPOS」または「KENPOSアプリ」に、日々の「体重」や「歩数」を記録

ミッション
達成条件



体重入力

20日以上の入力

または

歩数入力

1日6,000歩以上の
入力が10日以上

もらえる
インセンティブ

達成賞

KENPOSポイント **1,000P** 進呈

さらに
Wチャンス!
抽選で各2名に

特別賞



米倉涼子のCMでおなじみの
「ドクターエアー エクサガンハイパー」

アディダス
「eギフトカード(10,000円分)」

KENPOS



初回登録は、こちら

<https://www.kenpos.jp/>



登録後はスマホアプリがおすすめ



※Apple、Appleロゴ、iPad、iPhone、iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
AppStoreはApple Inc.のサービスマークです。
※Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

イベント詳細はスタンレー電気健康保険組合HPまたはKENPOSバナーを確認ください